

(1)施設基本情報シート

1.台帳番号	4080	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設				
2.施設名	東高岡保育所	4.利用圏域別分類	地域				
5.所在地(町名・番地)	高岡町花見101-2	15.設置根拠法令	児童福祉法				
6.バス停	宮水流(220m)	16.設置条例	宮崎市保育所条例				
7.開設年月日	平成21年1月29日	17.市の計画	完全民営化の方針で検討中				
8.施設運営形態(指定管理者)	指定管理者(社会福祉法人公成福祉会)	18. 外観	 				
9.指定管理期間	令和02年4月1日～令和07年3月31日						
10.用途地域	その他						
11.財産区分	公共用						
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	合併特例債により平成21年度に建て替えられた施設で、平成22年度から指定管理制度での運営を行っている。旧高岡町と旧宮崎市の間に位置することから、送迎に関する利便性が高く、利用者は定員を上回っている。						
13.主な利用者	保護者の就労等の事由により保育に欠ける0歳から小学校入学前までの乳幼児						
14.利用者駐車可能台数	10台	20.避難所の指定(標高)	— 11.40 m				
22. 土地情報	土地面積	2,390.56 m ²	21.投票所の指定	無			
	現況地目	宅地					
	土地所有形態	所有					
	借受面積	0.00 m ²					
23. 利用情報	(区分・単位)	令和3年度	令和2年度	24.建物情報	総延床面積	432.39 m ²	
		人	前年比%		取得価額計(開始時簿価計)	90232千円 (—)	
	実人員	683	94.6		階数・構造(主たる建物)	地上1階・S・鉄骨	
	開館月数	12	100.0		建築年(主たる建物)	2009年	
	利用率率	1	91.7		法定点検(主たる建物)	対象	
					建物所有状況	市有物件	
					借受面積	0.00 m ²	
					耐震対応(主たる建物)	対応済	
					未利用スペース	0 m ²	
25. 収入	(区分・単位)	令和3年度	令和2年度	26. 支出	(区分・単位)	令和3年度	令和2年度
		千円	前年度比%			千円	前年度比%
	市の収入計① (②+③)	6,319	75.3		市の支出計⑧ (指定管理料除く)	750	100.0
	使用料(減免後)②	6,319	75.3		施設のコスト	0	0
	その他③	0	—		事業のコスト	0	0
	《参考》 使用料減免額④	0	—		人に係るコスト	750	100.0
	指定管理者の収入計⑤	92,449	97.9		指定管理者の支出計⑨	90,187	99.4
	指定管理料⑥	91,396	98.0		施設のコスト	6,266	103.9
	利用料金収入	0	—		自主事業以外のコスト	6,542	73.9
	自主事業収入	0	—		自主事業のコスト	0	0
	その他収入	1,053	92.7		人に係るコスト	77,379	102.0
	収入合計⑦	98,768	96.0		支出合計⑩	90,937	99.4
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	0	—	0	28.工事請負費・修繕費	0	—	0
29.施設経営における実質的な収入(⑦-⑥)	7,372	77.4	9,529	31.市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	85,827	100.2	85,664
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	2,262	61.7	3,666	市負担割合(%) (⑪÷⑩)	94	100.8	94
32.施設所管課	保育幼稚園課			33.施設主管課	保育幼稚園課		

(2)施設評価シート

1.台帳番号	4080	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設			
2.施設名	東高岡保育所	4.利用圏域別分類	地域			
5.基礎評価						
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満		B			
	品質評価の評価(偏差値)		48.8			
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)		53.5			
① 品質評価	劣化度点数(棟平均)の評価が低い。 クレーム点数の評価が低い。 バリアフリー未対応(棟平均)の評価がかなり低い。	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
			築年数(棟平均)	13.000 年	63.4	29.900 年
			劣化度点数(棟平均)	1.700 件	49.0	1.500 件
			耐震対応(棟平均)	5.000 点	53.5	4.800 点
			クレーム点数	4.000 点	44.8	4.500 点
			バリアフリー未対応(棟平均)	2.700 件	33.4	0.700 件
			評価値		48.8	
② 供給評価		指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
			月あたり人数	57.000 人	52.6	52.000 人
			定員充足率	113.800 %	63.1	87.000 %
			建物1㎡当たりの利用量率			
			建物1㎡当たりの利用量率			
			土地1㎡当たりの利用量率			
			市負担額千円当たりの利用量	0.008	54.5	0.007
評価値		56.7				
③ 財務評価	建物1㎡当たり市負担額の評価が低い。	指標の結果	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
			市負担割合	94.380 %	50.2	94.418 %
			市負担額(ソフト)前年度比	100.200 %	54.0	103.980 %
			建物1㎡当たりの市負担額	198.494 千円	41.8	144.420 千円
			土地1㎡当たりの市負担額			
			利用量当たりの市負担額	125.662 千円	55.0	149.560 千円
			評価値		50.3	
品質評価の分布図						
	品質評価(横)／供給・財務評価(縦)					

(2)施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	4080	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
施設名	東高岡保育所	利用圏域別分類	地域
1	基礎評価の分析 (総括)	平成21年に建築された施設であり、施設の状態は良好である。また、利用者も定員を上回っており、品質評価、供給・財務評価ともに平均を上回る高い水準を示している。	
2	品質評価分析 ※ 平均点未満の評価 指標、平均点未満 の原因等	【評価指標】バリアフリー未対応 【原因】車いす使用者用駐車場等が整備されていない。	
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	なし	
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	【評価指標】建物1㎡当たり市負担額 【原因】定員を上回る入所があるため、職員配置数が多い。	
5	定性的な要素の分 析(総括)	近隣、市全体に民間が運営している同じ利用用途の施設が点在している。	
6	半径1km以内にあ る近隣施設の有 無。有の場合は施 設名	宮崎市消防団生目分団第4部消防団車庫、宮崎市高岡消防団第2分団第1部消防団車庫、道の駅 高岡ふるさと特産品センター(ビタミン館)	
7	利用圏域内にある 市の類似(利用用 途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	高岡小学校、浦之名小学校、穆佐小学校、穆佐小学校児童クラブ、高岡中学校、高岡学校給食セン ター、天ヶ城児童クラブ	
8	利用圏域内の県、 民間の類似(利用 用途別分類が同 じ)施設の有無。有 の場合は施設名	天ヶ城保育園、うちやま認定こども園、たかふさ保育園、穆佐保育園、高岡中央保育園	
9	防災対策施設とし ての位置づけの有 無。有の場合は内 容	なし	
10	交通事情(幹線道 路及び公共交通機 関)の状況	宮水流バス停まで200m程度のところに位置している。	
11	施設の所在地付近 における現在人口 及び将来人口の動 向	宮崎市全体 【現在の人口】400,775人(令和3年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】355,433人(平成52年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値) 地域自治区(高岡) 【現在の人口】11,078人(令和3年10月1日現在 住基人口による算出)	
12	将来の修繕更新に 係る見込み(建て 替えの時期・事業 費(概算))	【建て替え時期】2080年代 【建て替えの事業費(概算)】1.7億円程度	
13	その他総合評価に 勘案すべき事項 (包括外部監査の 結果・対応、他自 治体との比較など)	平成22年度から指定管理者制度を導入しているが、5年に1度の更新がある指定管理者制度は、 保育の継続性が確保できないことから、完全民営化への移行に向けて、保護者及び各関係機関と調 整中。	

(2)施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	4080	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
施設名	東高岡保育所	利用圏域別分類	地域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	建物の評価は「処分(廃止)」、機能の評価は「廃止」とする。 「総量の最適化」の取り組みとして、建物は処分を検討する。「質の向上」の取り組みとして、完全民営化への移行に向けて、保護者及び各関係機関と調整中。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡)から選択	処分(廃止)	
18	建物の評価の理由	完全民営化と同時に、運営する社会福祉法人へ施設を売却することになるため、建物の評価は処分(廃止)とする。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外るとき	なし	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	廃止	
21	機能の評価の理由	5年に1度の更新がある指定管理者制度は、保育の継続性が確保できないため、完全民営化へ移行する。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取り組み ※20が「廃止」以外るとき	なし	

(1)施設基本情報シート

1.台帳番号	4040	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設								
2.施設名	福島保育所	4.利用圏域別分類	地域								
5.所在地(町名・番地)	佐土原町下田島14232	15.設置根拠法令	児童福祉法								
6.バス停		16.設置条例	宮崎市保育所条例								
7.開設年月日	昭和51年3月31日	17.市の計画	施設のあり方を検討中								
8.施設運営形態(指定管理者)	直営	18. 外観									
9.指定管理期間											
10.用途地域	その他										
11.財産区分	公共用										
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	昭和51年に建築された施設で、宮崎市北部にある一ツ瀬川沿いの田園地帯に位置しており、宮崎市北部から中心部に向かう県道に面していることから、送迎に関する利便性は高い。		19. 内部								
13.主な利用者	保護者の就労等の事由により保育に欠ける0歳から小学校入学前までの乳幼児		20.避難所の指定(標高)	指定避難所	0.00 m						
14.利用者駐車可能台数	6台		21.投票所の指定	有							
22. 土地情報	土地面積	1,907.14 m ²		24. 建物情報	総延床面積	378.83 m ²					
	現況地目	宅地			取得価額計(開始時簿価計)	83515千円 (一)					
	土地所有形態	所有			階数・構造(主たる建物)	地上1階・RC・鉄筋コンクリート					
	借受面積	0.00 m ²			建築年(主たる建物)	1976年					
23. 利用情報	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		法定点検(主たる建物)	対象				
		人	前年比%	人	前年比%	建物所有状況	市有物件				
	実人員	478	95.8	499	-	借受面積	0.00 m ²				
	開館月数	12	100.0	12	-	耐震対応(主たる建物)	対象外				
	利用率率	1	100.0	1	-	未利用スペース	0 m ²				
25. 収入	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度		26. 支出	(区分・単位)	令和3年度		令和2年度	
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%	千円	前年度比%
	市の収入計① (②+③)	4,295	100.8	4,260	-		市の支出計⑧ (指定管理料除く)	72,428	93.7	77,294	-
	使用料(減免後)②	4,295	100.8	4,260	-		施設のコスト	9,803	70.3	13,953	-
	その他③	0	-	0	-		事業のコスト	6,325	89.8	7,041	-
	《参考》 使用料減免額④	0	-	0	-		人に係るコスト	56,300	100.0	56,300	-
	指定管理者の収入計⑤	0	-	0	-		指定管理者の支出計⑨	0	-	0	-
	指定管理料⑥	0	-	0	-		施設のコスト	0	-	0	-
	利用料金収入	0	-	0	-		自主事業以外のコスト	0	-	0	-
	自主事業収入	0	-	0	-		自主事業のコスト	0	-	0	-
その他収入	0	-	0	-	人に係るコスト	0	-	0	-		
収入合計⑦	4,295	100.8	4,260	-	支出合計⑩	72,428	93.7	77,294	-		
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	0	-	0	-	28.工事請負費・修繕費	3,251	48.6	6,695	-		
29.施設経営における実質的な収入(⑦-⑥)	4,295	100.8	4,260	-	31. 市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	68,133	93.3	73,034	-		
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	0	-	0	-	市負担割合(%) (⑪÷⑩)	94	99.6	94	-		
32.施設所管課	保育幼稚園課				33.施設主管課	保育幼稚園課					

(2)施設評価シート

1.台帳番号	4040	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設		
2.施設名	福島保育所	4.利用圏域別分類	地域		
5.基礎評価					
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上 B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上 C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満 D: 平均点未満、供給・財務:平均点未満		D		
	品質評価の評価(偏差値)		39.7		
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)		49.4		
① 品質評価	指標の結果 築年数(棟平均)の評価がかなり低い。 劣化度点数(棟平均)の評価がかなり低い。 耐震対応(棟平均)の評価が低い。 クレーム点数の評価が低い。 バリアフリー未対応(棟平均)の評価がかなり低い。	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		築年数(棟平均)	45.200 年	37.9	29.900 年
		劣化度点数(棟平均)	4.000 件	37.5	1.500 件
		耐震対応(棟平均)	4.300 点	41.4	4.800 点
		クレーム点数	4.000 点	44.8	4.500 点
		バリアフリー未対応(棟平均)	2.300 件	36.7	0.700 件
		評価値		39.7	
② 供給評価	指標の結果 利用量率の評価が低い。 市負担額千円当たりの利用量の評価が低い。	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		月あたり人数	40.000 人	43.4	52.000 人
		定員充足率	88.500 %	50.7	87.000 %
		建物1㎡当たりの利用量率			
		建物1㎡当たりの利用量率			
		土地1㎡当たりの利用量率			
		市負担額千円当たりの利用量	0.007	48.9	0.007
評価値		47.7			
③ 財務評価	指標の結果 建物1㎡当たり市負担額の評価が低い。	評価指標	令和3年度	偏差値	平均
		市負担割合	94.070 %	52.1	94.418 %
		市負担額(ソフト)前年度比	97.800 %	56.5	103.980 %
		建物1㎡当たりの市負担額	183.583 千円	44.1	144.420 千円
		土地1㎡当たりの市負担額			
		利用量当たりの市負担額	142.538 千円	51.5	149.560 千円
		評価値		51.1	
品質評価の分布図					
品質評価(横)／供給・財務評価(縦)					

(2)施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	4040	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
施設名	福島保育所	利用圏域別分類	地域
1	基礎評価の分析 (総括)	築46年が経過した施設であり、老朽化がはげしく、バリアフリー未対応の点から、品質評価が平均を下回っている。一方で、県道塩路佐土原線沿いに位置し、送迎時の利便性も高いことから、ほぼ定員どおりの利用者がおり、供給・財務評価については平均を上回っている。	
2	品質評価分析 ※ 平均点未満の評価 指標、平均点未満 の原因等	①【評価指標】築年数 【原因】昭和51年建築(築46年経過)の施設である。 ②【評価指標】劣化度点数 【原因】経年劣化から、塗装の剥れが顕在化している箇所がある。 ③【評価指標】耐震対応 【原因】耐震診断の結果、補強等の必要なし。 ④【評価指標】バリアフリー未対応【原因】出入口の段差など、車いす使用者への対応が出来ていない部分がある。	
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	①【評価指標】月あたり人数【原因】定員を満たしていないため。	
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評 価指標、平均点未 満の原因等	①【評価指標】建物1㎡当たりの市負担額【原因】施設の修繕が多く、費用がかさんでいる。	
5	定性的な要素の分 析(総括)	近隣、市全体に民間が運営している同じ利用用途の施設が点在している。	
6	半径1km以内にあ る近隣施設の有 無。有の場合は施 設名	天神排水機場、元村地区営農研修施設、宮崎市佐土原消防団第7分団第15部消防団車庫、宮本街 区公園、宮崎市佐土原消防団第6分団第13部消防団車庫	
7	利用圏域内にある 市の類似(利用用 途別分類が同じ) 施設の有無。有の 場合は施設名	佐土原小学校、佐土原中学校、広瀬小学校、広瀬北小学校、広瀬北小学校児童クラブ、広瀬西小学 校、広瀬中学校、那珂小学校、那珂小学校児童クラブ、久峰中学校、旭町児童館、佐土原地域子育 て支援センター、佐土原学校給食センター	
8	利用圏域内の県、 民間の類似(利用 用途別分類が同 じ)施設の有無。有 の場合は施設名	広瀬中央保育園、那珂こども園、佐土原保育園、明照保育園、ひがし保育園、七つの星幼稚園、久 峰保育園、黒田こども園、原口こども園	
9	防災対策施設とし ての位置づけの有 無。有の場合は内 容	津波避難ビル	
10	交通事情(幹線道 路及び公共交通機 関)の状況	県道塩路佐土原線沿いに位置しており、自動車での送迎においては利便性が高いと考えられる。	
11	施設の所在地付近 における現在人口 及び将来人口の動 向	宮崎市全体 【現在の人口】400,775人(令和3年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】355,433人(平成52年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値) 地域自治区(佐土原) 【現在の人口】34,324人(令和3年10月1日現在 住基人口による算出)	
12	将来の修繕更新に 係る見込み(建て 替えの時期・事業 費(概算))	【建て替え時期】2050-2090年代 【建て替えの事業費(概算)】1.5億円程度	
13	その他総合評価に 勘案すべき事項 (包括外部監査の 結果・対応、他自 治体との比較など)	福島保育所は津波浸水エリアに位置しており、R3年9月に実施した保護者アンケートにおいて、多数 の保護者から、「立地を不安に思う」という意見があがった。 また、佐土原エリアについては、待機児童0が続いており、地域の保育需要が満たされている状況が 続いている。	

(2)施設評価シート

令和4年度施設評価			令和4年度
台帳番号	4040	利用用途別分類	学校教育児童福祉施設
施設名	福島保育所	利用圏域別分類	地域
14	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
15	アンケート(施設利用者)	対象外	
16	総合評価(総括)	建物の評価は「継続」、機能の評価も「継続」とする。 ただし、令和6年度までに施設のあり方を検討する。	
17	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡)から選択	継続。ただし、令和6年度までに施設のあり方を検討する。	
18	建物の評価の理由	一定の利用者がいる状況ではあるが、施設の老朽化や立地の問題があることから、今後のあり方検討が必要となっている。	
19	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※17が「処分」以外るとき	今後のあり方も踏まえ、計画的に修繕等を実施する。	
20	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	継続。ただし、令和6年度までに施設のあり方を検討する。	
21	機能の評価の理由	一定の利用者がいる状況ではあるが、地域の保育需要が満たされている状況であることから、今後のあり方検討が必要となっている。	
22	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取り組み ※20が「廃止」以外るとき	保育に係る費用については、入所児童に対する保育の質の維持向上のため、削減は困難である。そのため、保育に影響のない範囲で、光熱水費など可能な部分の節減に努め、市負担額の削減を図る。	